

# 参考資料

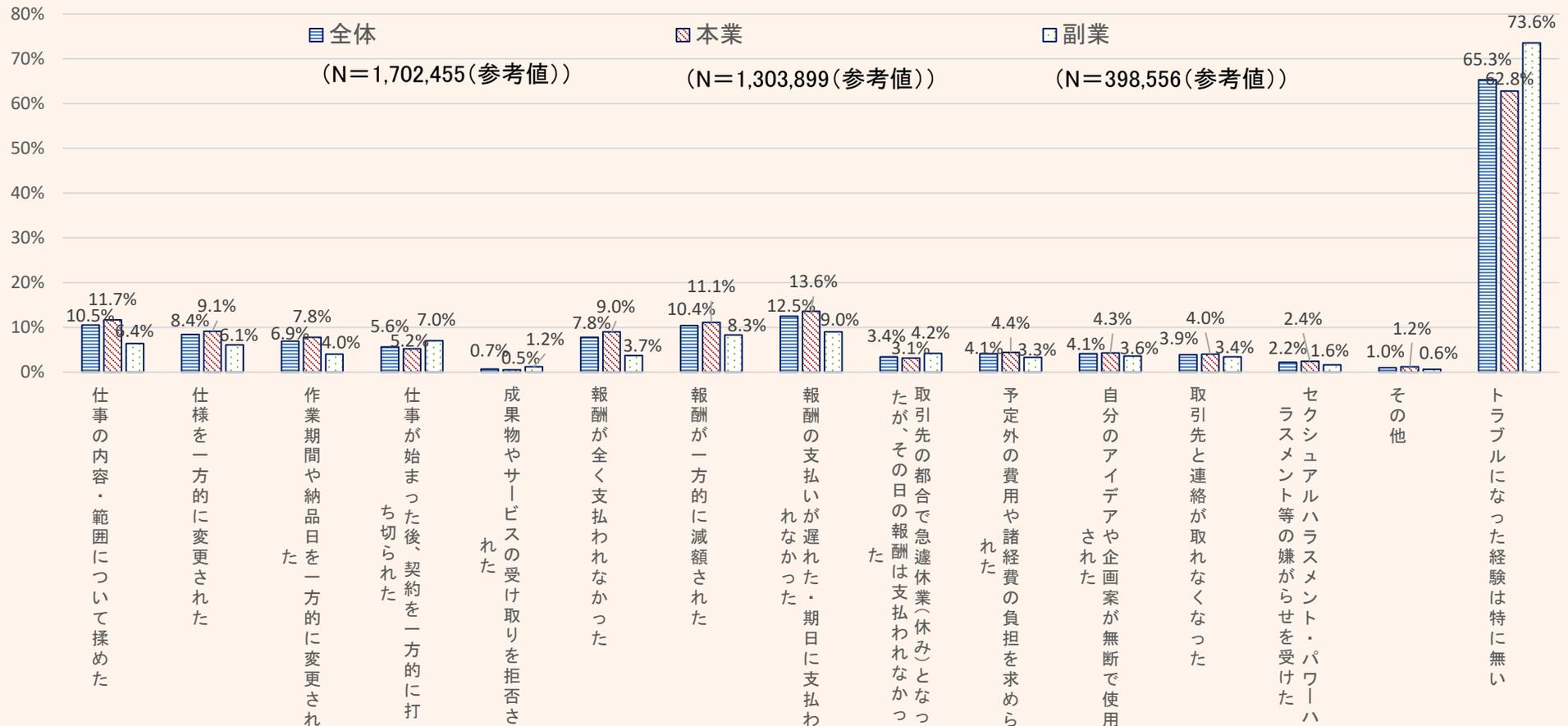
(紛争が生じた際の相談窓口等関係)

# トラブル①

- 主に「事業者」を直接の取引先とする者の取引先とのトラブルについて、全体、就業形態別ともに、「トラブルになった経験は特に無い」(全体:65.3%/本業:62.8%/副業:73.6%)が最も高い。
- 経験したトラブル(複数回答)の中では、全体、就業形態別ともに、「報酬の支払いが遅れた・期日に支払われなかった」(全体:12.5%/本業:13.6%/副業:9.0%)が最も高い。次いで「全体」と「本業」では、「仕事の内容・範囲について揉めた」(全体:10.5%/本業:11.7%)の割合が高く、「副業」では「報酬が一方的に減額された」(8.3%)の割合が高い。

## 主に「事業者」を直接の取引先

## トラブルになった経験(事柄)(複数回答)

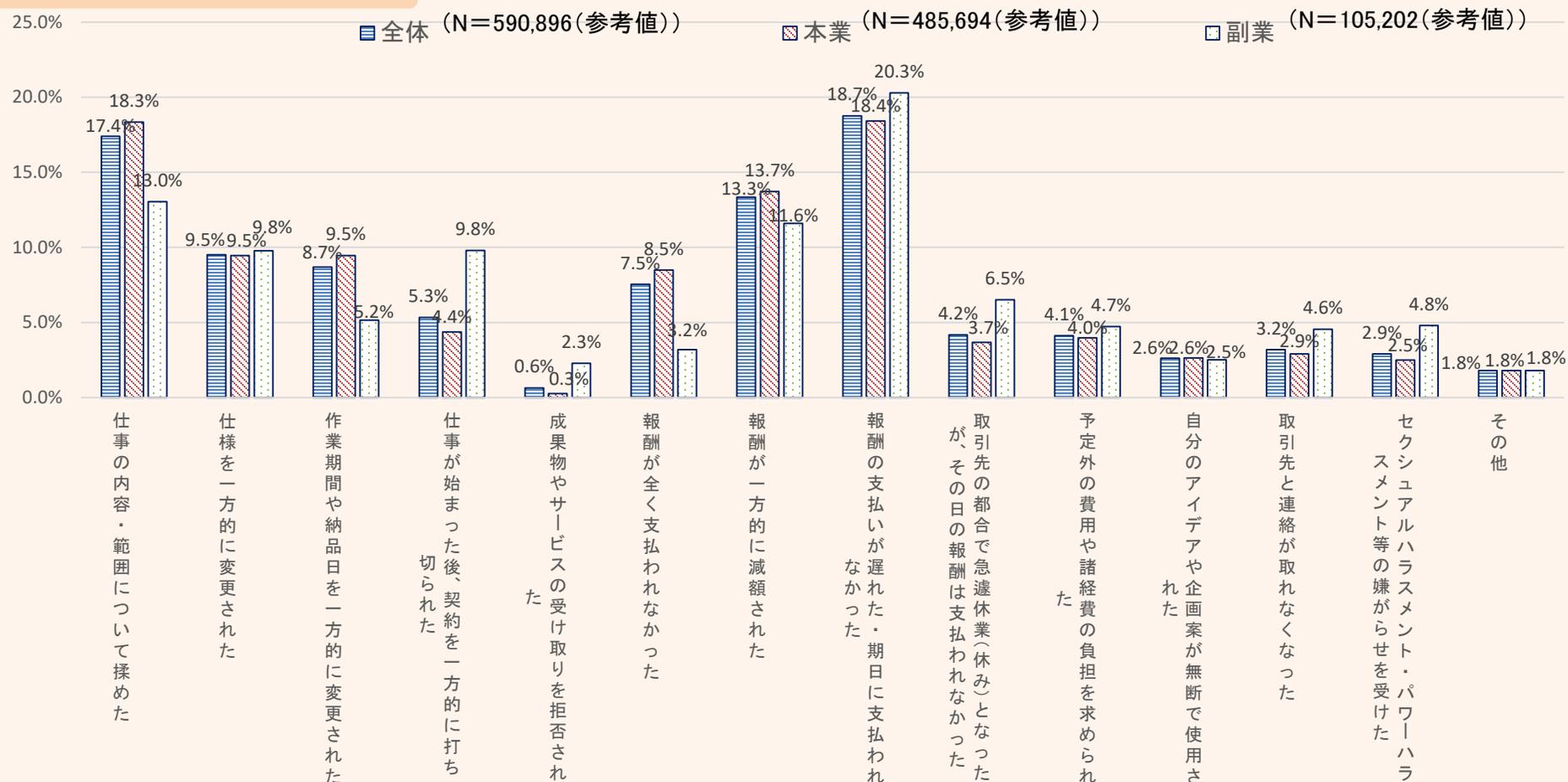


## トラブル②

- 主に「事業者」を直接の取引先とする者のうち、トラブルを経験した者が取引先との間で最もよくあったトラブルについて、全体、就業形態別ともに、「報酬の支払いが遅れた・期日に支払われなかった」(全体:18.7%/本業:18.4%/副業:20.3%)が最も高く、次いで、「仕事の内容・範囲について揉めた」(全体:17.4%/本業:18.3%/副業:13.0%)、「報酬が一方的に減額された」(全体:13.3%/本業:13.7%/副業:11.6%)の順に割合が高い。

### 経験のあったトラブルの中で最もよくあったトラブル(単数回答)

#### 主に「事業者」を直接の取引先



※「トラブル①」で「トラブルになった経験は特に無い」と回答した者を除く。

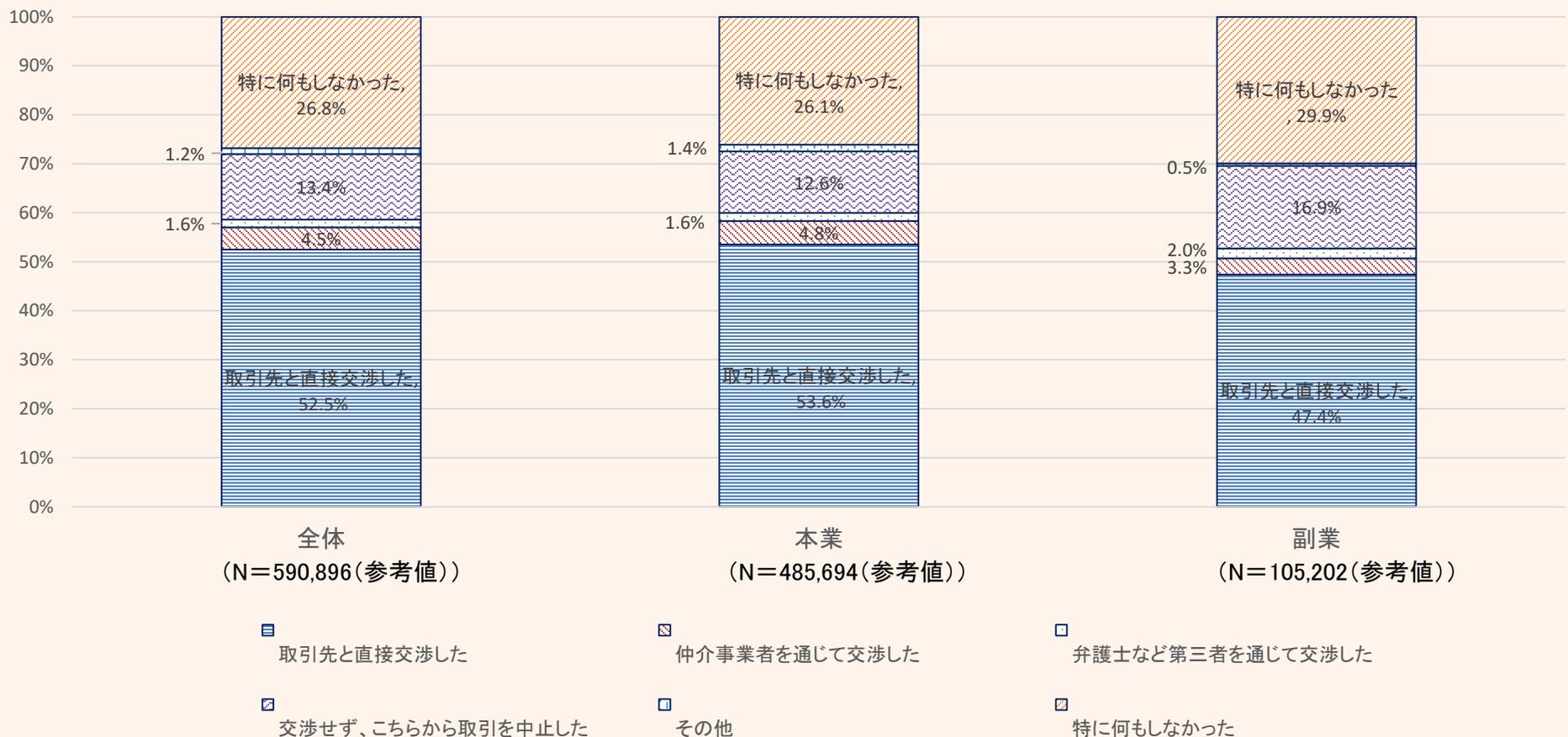
(出所) JILPT「雇用類似の働き方の者に関する調査・試算結果等(速報)」(平成31年)をもとに雇用環境・均等局作成

# トラブル③

○ 主に「事業者」を直接の取引先とする者の取引先との間のトラブルへの対処法として最も多かったケースについて、全体、就業形態別ともに、「取引先と直接交渉した」(全体:52.5%/本業:53.6%/副業:47.4%)が最も高く、次いで、「特に何もしなかった」(全体:26.8%/本業:26.1%/副業:29.9%)、「交渉せず、こちらから取引を中止した」(全体:13.4%/本業:12.6%/副業:16.9%)の順に割合が高い。

主に「事業者」を直接の取引先

## 経験のあったトラブルへの対処方法(単数回答)



※「トラブル①」において「トラブルになった経験は特に無い」と回答した者を除く。

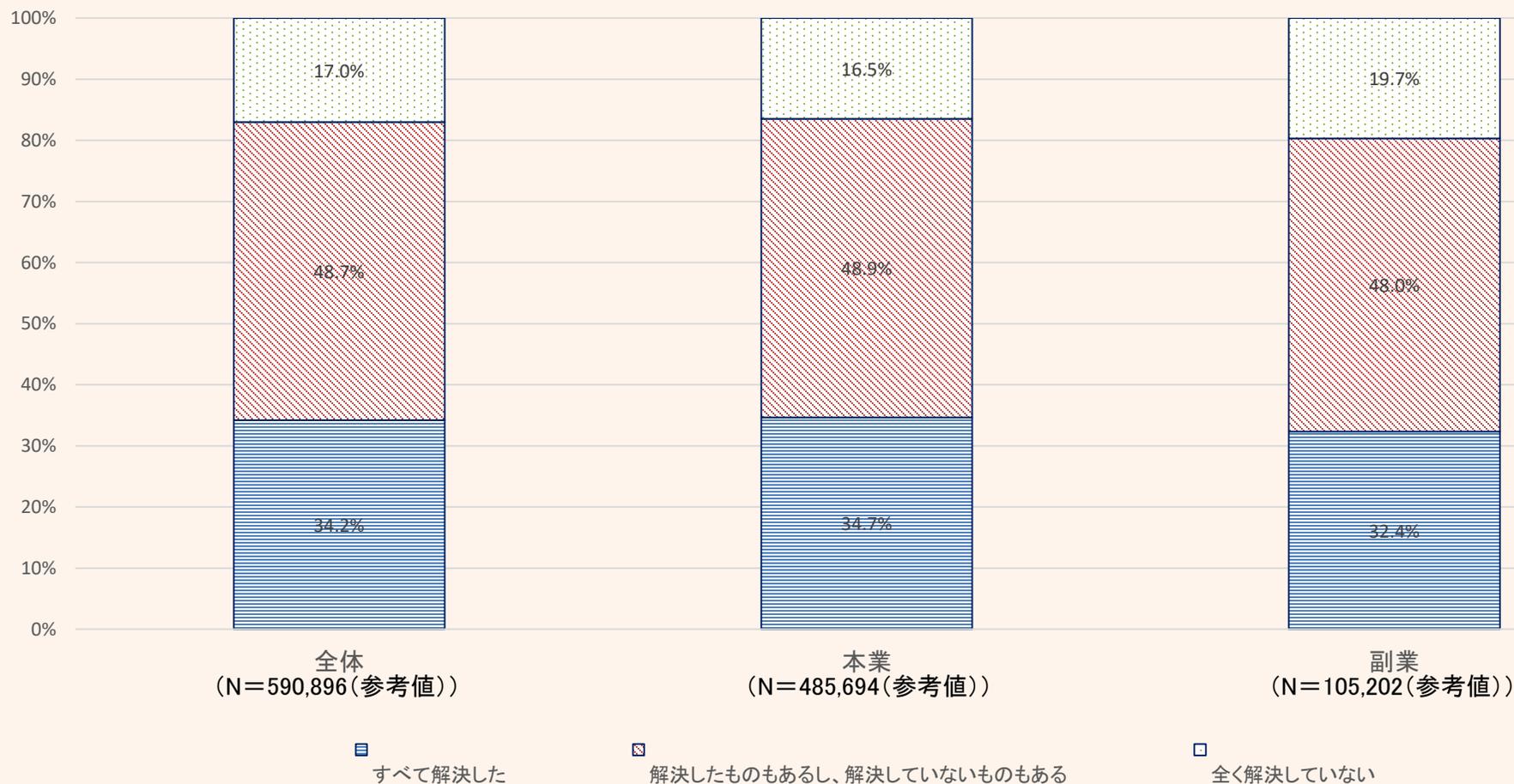
(出所) JILPT「雇用類似の働き方の者に関する調査・試算結果等(速報)」(平成31年)をもとに雇用環境・均等局作成

# トラブル④

○ 主に「事業者」を直接の取引先とする者について、取引先とのトラブルに対処した結果のそのトラブルの解決状況は、全体、就業形態別ともに、「解決したものもあるし、解決していないものもある」（全体：48.7%／本業：48.9%／副業：48.0%）が約5割。

主に「事業者」を直接の取引先

## 経験のあったトラブルの解決状況



※「トラブル①」において「トラブルになった経験は特に無い」と回答した者を除く。

(出所) JILPT「雇用類似の働き方の者に関する調査・試算結果等(速報)」(平成31年)をもとに雇用環境・均等局作成